

公認柔道指導者資格審査申請書

※本申請は資格を申請する人のみ記入して下さい。
指導歴や講習歴などの経歴は記入欄に収まる範囲で記入して下さい。

氏名	カ ナ	名	カ ナ	1. 男 2. 女	段位	段
住所	〒					
電話()				
生年月日(西暦)		年齢 (H25.4.2時点)		全柔連登録番号		
年	月	日				
今年度中に昇段審査を受ける予定がありますか			女子弐段の人はH27年度末まで参段を取得する予定がありますか？(該当者のみ)			
はい ・ いいえ			はい ・ いいえ			
18歳以降に柔道指導者として指導した主な場所(所属)について記入して下さい。複数の場合はそれぞれ記入すること。ただし同時期に複数箇所指導した場合はどれか一方のみにして下さい。						
場所等(A高校、B道場など)		年齢	立場(顧問、コーチなど)			
現在までの合計指導年数→						
全柔連が指定する「柔道の安全指導」(90分)と「柔道の基本指導(90分)の講習を受講しましたか。いずれかを○で囲んで下さい。						
受講した			受講していない			
柔道の日体協指導者資格を持っていれば資格名を記入してください。						
1. 持っていない						
2. 持っている→資格名(
※参考: 指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチ、教師、スポーツプログラマーなど						

【裏面に続く】

過去4年間に受講した指定の指導者講習会や(下表参照)について記入して下さい。他の公的な指導者向け講習会等も記入できますが審判講習会や形講習会は該当しません。

年 度	講習会名	受講日数

過去に実施した指定の指導者講習会(下表参照)での講師経験についても記入して下さい。他の公的な指導者向け講習会等や県の昇段審査試験審査員も記入できます。

年 度	講習会名	受講日数

指導開始後、柔道指導に関する指導書、論文、研究発表などの研究活動があれば記入して下さい。なお卒業論文や修士論文など学生時代の研究活動は含めません。

年 度	発表の演題、題目、書籍名など	著書、研究会など発表先の名称

県強化委員長や高体連や中体連の柔道専門部長等、指導に関わる役員に就いた経験がありますか？あれば職名と年数を記入して下さい。

年 度	役職名	年数

表[指定指導者講習会等リスト]

<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国「安全指導」並びに「基本指導」研修会(H23)(全柔連) ・ 全国柔道指導者研修会(H24)(全柔連) ・ 女性柔道指導者セミナー(全柔連) ・ 柔道フォーラム(全柔連) ・ 少年柔道指導者講習会(全柔連) ・ 中学校武道授業(柔道)指導法研究(全柔連・日武) ・ 全国中学校(教科)柔道指導者研修会(全柔連・日武) ・ 講道館柔道夏季講習会第2部(講道館) ・ 女子柔道夏季講習会(講道館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科柔道指導者講習会(講道館) ・ 講道館中学校柔道指導者講習会(講道館) ・ 青年海外協力隊補完研修(講道館・JICA) ・ 地域社会武道指導者研修会(日武協) ・ JOCナショナルアカデミー(JOC) ・ 全国大学柔道指導者指導者研修会(日学連・日武) ・ 公認柔道コーチ指導者資格要請講習会(日体協) ・ 都道府県安全指導講習会(都道府県) ・ 都道府県指導者講習会(都道府県) ・ その他(具体的な名前を記載)
--	--